

- 加須市では、自主防災組織が地区防災計画を作成するにあたり、例示として「初動対応マニュアル」を作成し、マニュアル内、広域避難に関する事項も記載し、ホームページに掲載している。なお、令和3年9月末現在、1団体が作成している。

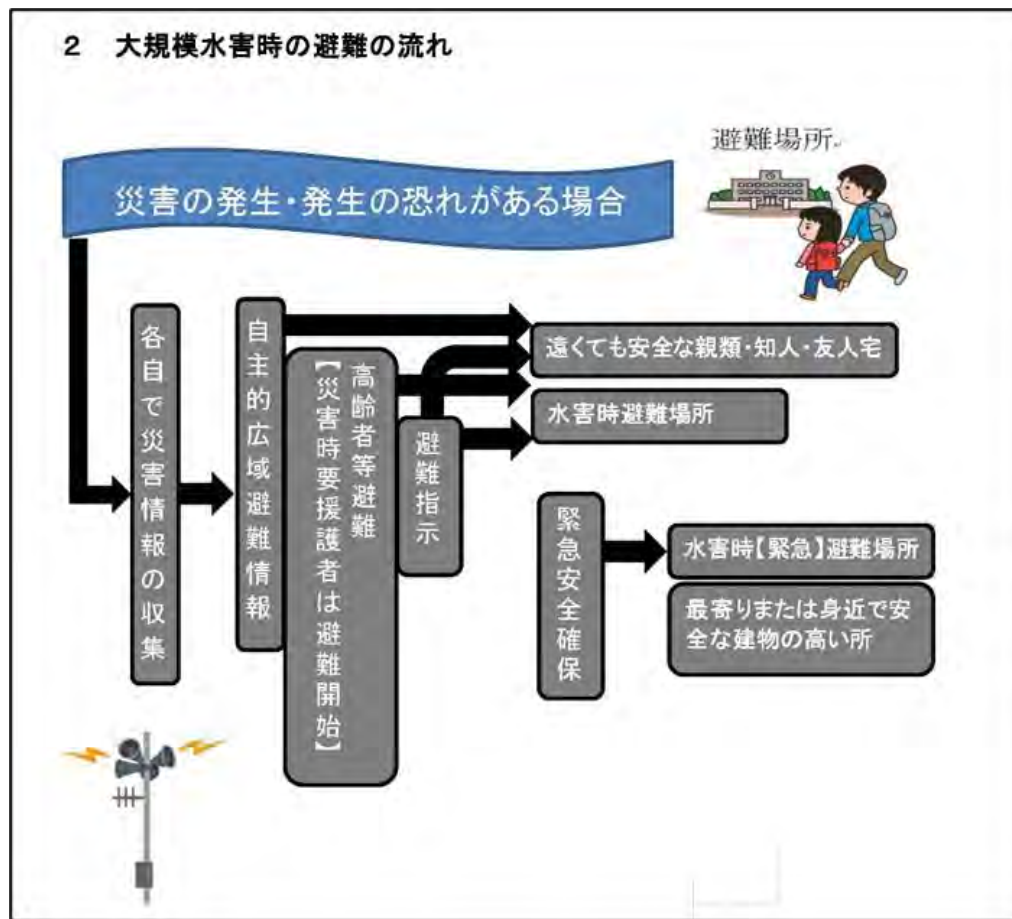
〇〇自主防災会 地区防災計画(初動対応マニュアル)  
(北川辺地域)

**はじめに**  
大規模な震災や水害が発生した(または発生する恐れがある)場合は、市や消防などが、すぐに私たちを救助することができない場合が多いため、自主防災組織が協力して、この地域でどのような活動をするのが非常に重要となる。  
そのために、日ごろから「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持ち、災害発生時には、地域全体で、かつ一人ひとりがそれぞれの立場で主体的に行動し、お互いに助け合う体制を作っておく必要がある。  
災害時は、加須市地域防災計画に準じ、本マニュアルに沿って、被害を最小限に抑えられるよう行動する。中でも、避難対策は、特に重要な対策となる。

**災害想定**  
震災時は、震度5強以上または避難勧告発令時とする。  
大規模水害時は、市内全域に対し、警戒レベル2 自主的広域避難情報、市内の広域避難対象地域・地区(加須地域の種造川地区、同大越地区、北川辺地域、大利根地域)を対象に、警戒レベル3 高齢者等避難、警戒レベル4 避難指示及び警戒レベル5 緊急安全確保の発令時とする。

**構成**  
本マニュアルは、災害想定別に、震災時と、大規模水害時とに分けて作成している。

**目次**  
I 震災時の初動対応マニュアル .....〇  
II 大規模水害時の初動対応マニュアル .....〇



## 自主防災初動対応マニュアル